

報道関係者各位
2026 年 10 月 8 日
株式会社 INTEP

INTEP、AI エージェント「palton AI」の販売代理店契約を締結

ー 医療機関全体の間接業務を効率化し、医療 DX を推進 ー

株式会社 INTEP（本社：東京都新宿区、代表取締役：川上途行、以下「INTEP」）は、株式会社テリロジーサービスウェア（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：飯田道弘、以下「テリロジーサービスウェア」）と、同社が開発・提供する AI エージェント「palton AI（パルトン エーアイ）」の販売代理店契約を締結しました。

本契約により、INTEP は 2026 年 10 月から、医療機関や介護施設を中心に「palton AI」の提案・販売を開始し、職員の業務負担軽減と生産性向上を支援します。

契約締結の背景

医療・介護現場では、人材不足が深刻化する一方で、患者情報の入力・転記、帳票作成、データ集計、院内システムへの登録など、多くの間接業務が職員の手作業によって行われています。

特にリハビリテーション医療は、医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士など、多職種が連携して患者を支えるチーム医療です。そのため、職種間や部門間で情報を共有する機会が多く、電子カルテ、部門システム、紙帳票などへの入力や転記が繰り返し発生しています。

こうした課題は、リハビリテーション部門だけのものではありません。医事、総務、経理、人事、健診、看護、薬剤など、医療機関内のさまざまな部門で、入力、確認、集計などの間接業務が日常的に発生しています。

複数のシステムや紙帳票が併存する医療現場では、同じ情報を繰り返し入力する二重入力や、システム間の転記が起りやすく、職員が患者対応や本来の専門業務に充てる時間を圧迫する要因となっています。

INTEP は、リハビリテーション医療に特化した DX ソリューション「スマートリハ®」を通じて、評価、記録、情報共有、データ活用などの業務効率化と標準化を支援してきました。今回、「palton AI」を新たに取り扱うことで、これまで職員が繰り返し行っていたパソコン操作の自動化を支援し、日々の間接業務にかかる時間と負担を軽減します。

AI エージェントは、特定の診療科や部門だけで活用するものではなく、医療機関全体の幅広い業務に活用できる仕組みです。リハビリテーション部門を起点として導入した場合でも、院内のさまざまな部門へ活用範囲を広げることで、医療機関全体で導入効果を高めるこ

とができます。

INTEP は、「スマートリハ®」によるリハビリテーション業務のデジタル化と、「palton AI」による間接業務の自動化を組み合わせ、職員が日々の事務作業から少しでも解放され、本来の業務に集中できる環境づくりを支援してまいります。

「palton AI」について

「palton AI」は、テリロジーサービスウェアが開発・提供する国産 AI エージェントです。専門的なプログラミング知識を必要とせず、自然言語で操作を指示することでパソコン上で繰り返し行う操作を自動化できることを特長としています。現場の担当者が自ら自動化のシナリオを作成し、業務改善に活用しています。

また、操作対象を AI が特定する機能、システムの処理速度に合わせて動作する機能、エラー発生時の画面キャプチャー付きメール通知など、継続的な運用を支える機能も備えています。さらに、パスワード入力やローカルファイルの操作などの機密情報を扱う操作については、AI を利用せずに操作が可能なため、より安全に AI を活用して業務を自動化できる特徴を有しています。（AI を利用せずに利用することも可能です。）

これまで職員が時間をかけて行っていた入力、転記、確認、集計などの作業を「palton AI」に任せることで、日々の業務負担を軽減します。特定の部門だけでなく、院内のさまざまな部門で活用することで、医療機関全体の働きやすさと生産性の向上につなげます。

今後の展開

INTEP は、「palton AI」の販売に加え、医療・リハビリテーション現場の業務を理解した担当者による業務整理、自動化する業務の選定、導入後の運用支援を行います。

また、「スマートリハ®」や AI-OCR と「palton AI」を組み合わせることで、紙やシステム間で繰り返し発生している入力・転記作業を減らし、医療機関全体の間接業務を効率化する提案を進めてまいります。

これにより、医療従事者が日々の事務作業に費やす時間を削減し、患者への対応や治療、リハビリテーションなど、本来の専門業務により多くの時間を充てられる環境の実現を目指します。

INTEP は今後も、医療現場の実情に即した DX ソリューションの提供を通じて、医療従事者の負担軽減と医療サービスの質の向上に貢献してまいります。

株式会社 INTEP 代表取締役 川上途行 コメント（案）

「医療現場では、デジタル化が進む一方で、複数のシステムへの入力や転記など、人の手に依存した業務が多く残されています。

palton AI と、INTEP が培ってきた医療・リハビリテーション領域の知見を組み合わせることで、特定の部門だけでなく、医療機関全体の間接業務を効率化していきたいと考えていま

す。

職員が繰り返し作業から少しでも解放され、患者さんへの対応や本来の専門業務に、より多くの時間を使える環境づくりを支援してまいります。」

株式会社テリロジーサービスウェアについて

会社名：株式会社テリロジーサービスウェア

所在地：東京都千代田区九段北 1 丁目 11 番 5 号 グリーンオーク九段 4 階

代表者：代表取締役社長 飯田 道弘

設立：2017 年 10 月 6 日

事業内容：ネットワークサービスおよびソリューションサービスの企画・開発・販売

テリロジーサービスウェアは、「palton AI」を自社開発 AI エージェントとして提供するほか、ネットワーク、セキュリティ、多言語対応などのソリューションを展開しています。

株式会社 INTEP について

会社名：株式会社 INTEP

所在地：東京都新宿区信濃町 35 慶應義塾大学病院 2 号館 9 階

CRIK 信濃町 オフィス N10

代表者：代表取締役 川上 途行

設立：2020 年 7 月 27 日

事業内容：医療用システムの開発、医療機器・健康機器の開発・製造・販売、医療機器・健康機器のコンサルティング

INTEP は、リハビリテーション医療領域の情報を蓄積・解析し、社会に役立つプラットフォームの構築を目指すアカデミア発ベンチャー企業です。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社 INTEP

広報・事業開発担当

E-mail：info@intep.co.jp

お問い合わせフォーム：<https://www.intep.co.jp/contact/>

※「スマートリハ」は株式会社 INTEP の登録商標です。

※「palton AI」は株式会社テリロジーサービスウェアが商標登録出願中の商品です。

※記載されている会社名、商品名およびサービス名は、各社の商標または登録商標です。